

# おやま 市議会だより



第318号

## ●主な内容

### 令和6年度一般会計予算712億円を可決

議案とその内容……………	②	議員提出議案……………	⑥
人事案件……………	②	陳情……………	⑥
審議結果……………	③・④	議会日誌……………	⑥・⑦
一般会計予算款別割合……………	④	委員会報告……………	⑦～⑨
一般会計予算歳入款別推移……………	⑤	市政一般質問……………	⑩～⑮
一般会計予算歳出性質別推移……………	⑤	次回定例会の予定……………	⑯



令和6年5月1日号



菜の花と星のグルグル (撮影場所：乙女大橋 撮影者：當摩 ツネ 氏)

小山市議会

編集 議会広報委員会

# 令和6年2月1日臨時会および2月定例会のあらまし

令和6年2月15日～3月14日

令和6年第1回臨時会は、2月1日に開かれ、令和5年度小山市一般会計補正予算案について審議しました。本議案1件が上程され、提案理由の説明を受けた後、可決しました。

令和6年第2回（2月）定例会は、2月15日から3月14日まで29日間の会期で開かれました。

2月定例会では、令和6年度一般会計・各特別会計予算案をはじめ、各会計の令和5年度補正予算案や、条例の制定・全部改正・一部改正案、人事案件、陳情などについて審議しました。

2月15日、市長から市政一般および近況について報告がありました。続いて議案44件が上程され、提案理由の説明を受けた後、議案4件を可決しました。

2月19日から22日は、5会派および12人の議員が市政一般質問を行いました。

22日は、上程議案に対する質疑の後、議案および陳情を各委員会へ付託しました。その後、条例の一部改正案1件が追加上程され、提案理由の説明を受けた後、委員会へ付託しました。続いて、議員提出議案2件が追加上程され、提案理由の説明を受けた後、これらを可決しました。また、2月27日から3月1日、4日および5日には各委員会が開かれ、議案および陳情を審査しました。

3月14日は、市長から議案1件の撤回について説明を受けた後、これを承認しました。続いて、各委員長報告が行われ、審議の結果、議案40件を可決、陳情1件を継続審査、陳情1件を不採択としました。その後、条例の一部改正案1件が追加上程され、提案理由の説明を受けた後、これを可決し、定例会を閉会しました。

## 主な議案

2月1日臨時会で議決した市長提出議案をお知らせします。

### ◆令和5年度小山市一般会計補正予算（第6号）

歳入歳出それぞれ4億108万円の増額補正。住民税均等割のみ課税世帯に対する給付金給付事業費、低所得の子育て世帯給付金（こども加算）給付事業費など、補正後の予算総額は754億9418万円。

2月定例会で議決した市長提出議案の中から、主なものをお知らせします。

### ◆令和6年度小山市一般会計予算

予算総額は、前年度比4.6パーセント増の712億円。主な事業として、協働によるまちづくりと誰もが活躍できる社会・ひとづくりのための、国際交流事業など。持続可能な行財政運営と広域連携による行政・ひとづくりのための、間々田地区新設保育所整備事業（集約化）など。未来

を担う次世代の育成と学び・文化を育むひとづくりのための、認定こども園等施設型給付事業など。暮らしやすく住み続けたい地域の活力を生かしたまちづくりのための、道路新設・改良事業など。魅力ある自然を守り伝統を継承するまちづくりのための、公園管理事業など。人と自然が共生した地球にやさしいくらしづくりのための、浄化槽設置事業など。市民が生き生き安全・安心で健康なくらしづくりのための、排水強化対策事業など。

### ◆令和5年度小山市一般会計補正予算（第7号）

歳入歳出それぞれ15億4590万3000円の増額補正。小山評定ふるさと応援事業費、小山市共通商品券発行事業費、小学校校舎照明LED化事業費、小・中学校トイレ改修事業費など、補正後の総額は770億4008万3000円。

## 人事案件

### ◆公平委員会委員の選任について

小山市大字大本 飯田 和男（再任）

### ◆人権擁護委員候補者の推薦について

小山市大字神鳥谷 細谷 由美子（再任）

### ◆教育委員会委員の任命について

小山市大字塚崎 高橋 真美（新任）

## 議決結果

## 令和6年第1回臨時会（2月1日）審議結果

議案番号	件名	議決結果	
予 算			
議案第1号	令和5年度小山市一般会計補正予算（第6号）	原案可決	全会一致

## 議決結果

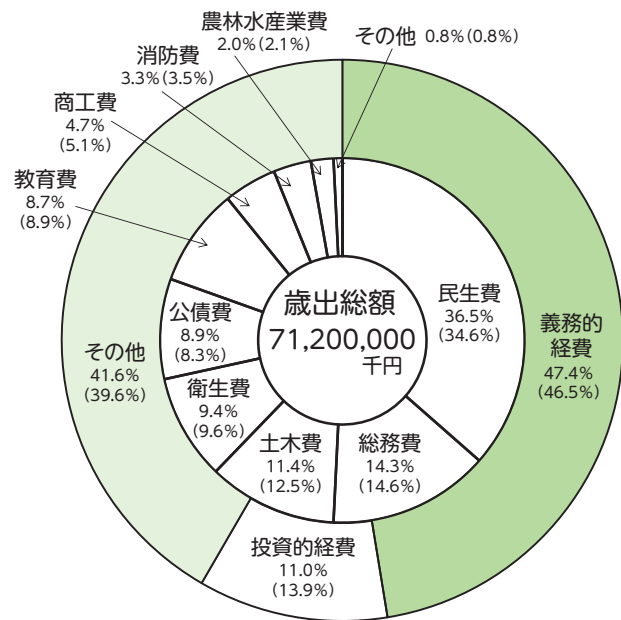
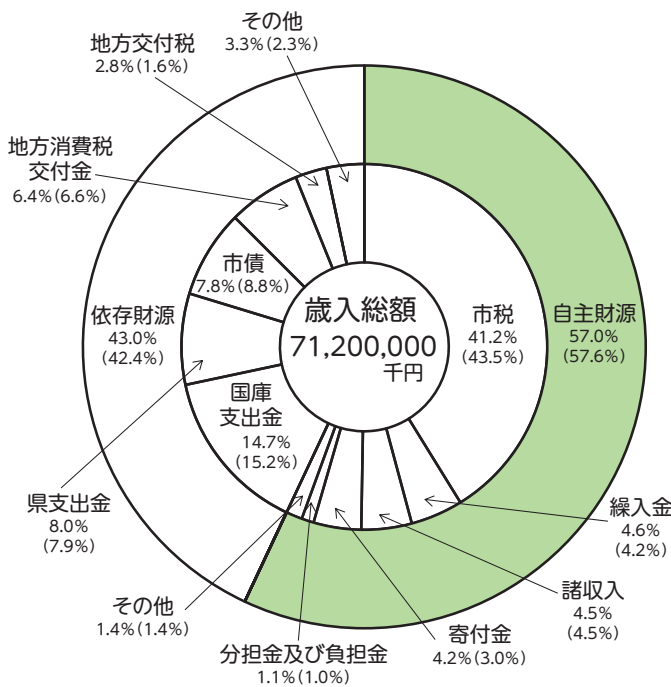
## 令和6年第2回定例会（2月）審議結果

議案番号	件名	議決結果	
予 算			
議案第2号	令和6年度小山市一般会計予算	原案可決	全会一致
議案第3号	令和6年度小山市国民健康保険特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第4号	令和6年度小山市介護保険特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第5号	令和6年度小山市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第6号	令和6年度小山市病院事業債管理事業特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第7号	令和6年度小山市墓園やすらぎの森事業特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第8号	令和6年度小山市栃木県南地方卸売市場特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第9号	令和6年度小山市与良川水系湛水防除事業特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第10号	令和6年度小山市公共用地先行取得事業特別会計予算	原案可決	全会一致
議案第11号	令和6年度小山市水道事業会計予算	原案可決	全会一致
議案第12号	令和6年度小山市下水道事業会計予算	原案可決	全会一致
議案第13号	令和5年度小山市一般会計補正予算（第7号）	原案可決	全会一致
議案第14号	令和5年度小山市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	全会一致
議案第15号	令和5年度小山市介護保険特別会計補正予算（第3号）	原案可決	全会一致
議案第16号	令和5年度小山市下水道事業会計補正予算（第2号）	原案可決	全会一致
条 例			
議案第18号	小山市民ギャラリーの設置及び管理に関する条例の制定について	原案可決	全会一致
議案第19号	定住自立圏の圏域における公共施設の相互利用のための関係条例の整備について	原案可決	全会一致
議案第20号	小山市障害者施策推進協議会条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第21号	小山市職員定数条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第22号	小山市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第23号	小山市会計年度任用職員への勤勉手当支給に係る関係条例の整備について	原案可決	全会一致
議案第24号	小山市財政調整基金条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第25号	小山市大谷市民交流センターの開設に伴う関係条例の整備について	原案可決	全会一致
議案第26号	小山市手数料条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第27号	小山市国民健康保険税条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第28号	小山市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の全部改正について	原案可決	全会一致
議案第29号	小山市医療費助成に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第30号	小山市子ども・子育て会議条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第31号	小山市介護保険条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第32号	小山市介護保険指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第33号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第34号	小山市工業振興条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第35号	小山市特別会計条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第36号	小山市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第37号	監査委員に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第38号	小山市立生涯学習センター条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第39号	小山市公民館条例の一部改正について	原案可決	全会一致

議決結果（続き） 令和6年第2回定例会（2月）審議結果

議案番号	件名	議決結果	
予 算			
議案第46号	小山市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
議案第47号	小山市税条例の一部改正について	原案可決	全会一致
その他の議案			
議案第40号	指定管理者の指定について	原案可決	全会一致
議案第41号	建設工事請負契約の一部変更について	原案可決	全会一致
議案第42号	小山市立体育館整備及び運営事業事業契約の一部変更について	原案可決	全会一致
議案第43号	公平委員会委員の選任について	原案同意	全会一致
議案第44号	人権擁護委員候補者の推薦について	原案同意	全会一致
議案第45号	教育委員会委員の任命について	原案同意	全会一致
議員提出議案			
議第1号	小山市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について	原案可決	全会一致
議第2号	小山市議会議員の政治倫理に関する条例の一部改正について	原案可決	全会一致
陳 情			
陳情第6-1号	政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情	継続審査	全会一致
陳情第6-2号	新型コロナワクチンの副反応報告の件数 予防接種健康被害救済制度の周知徹底、申請、認定件数の公表を求める陳情	不採択	全会一致

令和6年度一般会計予算款別割合 ( )内は前年度の割合



自主財源 40,576,224千円 57.0%  
 依存財源 30,623,776千円 43.0%

義務的経費 33,765,207千円 47.4%  
 投資的経費 7,789,541千円 11.0%  
 その他 29,645,252千円 41.6%

## ■一般会計予算歳入款別推移

(単位:千円・%)

款	令和6年度		平成31年度		平成26年度	
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	構成比
<b>自主財源</b>	<b>40,576,224</b>	<b>57.0</b>	<b>36,336,028</b>	<b>56.4</b>	<b>35,509,507</b>	<b>59.4</b>
市税	29,331,410	41.2	29,397,844	45.6	27,468,168	46.0
分担金及び負担金	766,759	1.1	694,889	1.1	865,292	1.4
使用料及び手数料	415,580	0.6	450,917	0.7	467,190	0.8
財産収入	101,205	0.1	89,907	0.1	63,545	0.1
寄付金	3,000,223	4.2	70,007	0.1	10	0.0
繰入金	3,289,342	4.6	649,377	1.0	322,277	0.6
繰越金	500,000	0.7	500,000	0.8	800,000	1.3
諸収入	3,171,705	4.5	4,483,087	7.0	5,523,025	9.2
<b>依存財源</b>	<b>30,623,776</b>	<b>43.0</b>	<b>28,063,972</b>	<b>43.6</b>	<b>24,240,493</b>	<b>40.6</b>
地方譲与税	572,000	0.8	567,001	0.9	600,000	1.1
利子割交付金	20,000	0.0	45,000	0.1	50,000	0.1
配当割交付金	100,000	0.1	110,000	0.2	50,000	0.1
株式等譲渡所得割交付金	100,000	0.1	110,000	0.2	15,000	0.0
法人事業税交付金	500,000	0.7				
地方消費税交付金	4,550,000	6.4	3,570,000	5.5	1,963,000	3.3
ゴルフ場利用税交付金	39,414	0.1	24,349	0.0	30,000	0.0
自動車取得税交付金			110,000	0.2	180,000	0.3
環境性能割交付金	60,000	0.1	60,000	0.1		
地方特例交付金	960,000	1.4	700,000	1.1	130,000	0.2
地方交付税	1,982,000	2.8	915,000	1.4	1,770,000	3.0
交通安全対策特別交付金	20,000	0.0	25,000	0.0	30,000	0.0
国庫支出金	10,448,398	14.7	9,054,938	14.1	7,811,918	13.1
県支出金	5,730,064	8.0	4,446,984	6.9	3,775,675	6.3
市債	5,541,900	7.8	8,325,700	12.9	7,834,900	13.1
<b>合計</b>	<b>71,200,000</b>	<b>100.0</b>	<b>64,400,000</b>	<b>100.0</b>	<b>59,750,000</b>	<b>100.0</b>

## ■一般会計予算歳出性質別推移

(単位:千円・%)

性質別	令和6年度		平成31年度		平成26年度	
	予算額	構成比	予算額	構成比	予算額	構成比
<b>義務的経費</b>	<b>33,765,207</b>	<b>47.4</b>	<b>28,155,247</b>	<b>43.7</b>	<b>26,133,886</b>	<b>43.7</b>
人件費	10,168,664	14.3	8,976,268	13.9	9,368,186	15.7
扶助費	17,272,897	24.2	13,361,239	20.8	10,269,528	17.2
公債費	6,323,646	8.9	5,817,740	9.0	6,496,172	10.8
<b>投資的経費</b>	<b>7,789,541</b>	<b>11.0</b>	<b>10,241,997</b>	<b>15.9</b>	<b>9,958,421</b>	<b>16.7</b>
普通建設事業	7,789,539	11.0	10,241,995	15.9	9,958,419	16.7
(補助事業)	2,495,837	3.5	2,793,311	4.3	5,481,835	9.2
(単独事業)	5,293,702	7.5	7,448,684	11.6	4,476,584	7.5
災害復旧事業	2	0.0	2	0.0	2	0.0
その他(物件費など)	29,645,252	41.6	26,002,756	40.4	23,657,693	39.6
<b>合計</b>	<b>71,200,000</b>	<b>100.0</b>	<b>64,400,000</b>	<b>100.0</b>	<b>59,750,000</b>	<b>100.0</b>

※人件費(議員報酬、特別職給与、職員給与、各種委員報酬、退職金など)

※扶助費(社会保障制度の一環として現金や物品などを支給する費用で、各種法令に基づくもののほか、こども医療費助成などの市の施策として行うものも含む)

※公債費(市が借り入れた地方債の元利償還金および一時借入金利子の合算額。県からの借入金の返還額およびその利子も含む)

# 議員提出議案

2月22日、福田幸平議員ほか4名から「小山市議会議員の請負の状況の公表に関する条例」の制定案と、「小山市議会議員の政治倫理に関する条例」の一部改正案が提出され、審議の結果、いずれも原案どおり可決しました。

## ◆小山市議会議員の請負の状況の公表に関する条例の制定について

地方自治法の一部を改正する法律が施行され、これまで認められなかった議員個人と市との請負について、政令で定める額までは規制の対象から除かれることに伴い、議員の請負の状況を公表することにより透明性を確保すると

もに、議会運営の公正および事務執行の適正を図ることを目的に、条例を制定するもの。

## ◆小山市議会議員の政治倫理に関する条例の一部改正について

地方自治法の一部を改正する法律が施行され、これまで認められなかった議員個人と市との請負について、政令で定める額までは規制の対象から除かれることに伴い、本条例に定める議員の親族等による市との請負契約について、改正地方自治法との整合性を図る必要が生じたことから、条例の一部に所要の改正をするもの。

# 陳 情

2月定例会では、新たに受理した陳情2件について審議しました。その結果、1件を継続審査、1件を不採択としました。（審査の経過については「委員会審査から」をご覧ください。）

## ●政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情

〔提出者〕 宇都宮市西川田町

政党機関紙の庁舎内勧誘行為の自粛を求める栃木県民の会 代表 兼子 孫芳

〈趣旨〉職員が庁舎内で政党機関紙を勧誘されたり、その際に心理的な圧力を感じたという実態が本当にならないかどうかを、職員に寄り添って調査・確認するように行政に求め、仮に心理的圧力を受けた職員がいる場合には、適切な対応

を求めるもの。

▽審査結果 継続審査

## ●新型コロナワクチンの副反応報告の件数 予防接種健康被害救済制度の周知徹底、申請、認定件数の公表を求める陳情

〔提出者〕 宇都宮市ゆいの杜6丁目

河田 敦史

〈趣旨〉新型コロナワクチン接種による副反応報告件数のホームページ等での公表、予防接種健康被害救済制度の周知徹底、および同制度の申請・認定件数のホームページ等での公表を求めるもの。

▽審査結果 不採択

## 議会日誌

〔1月〕

19日 市執行部との定例懇談会

23日 議員説明会／議員の処遇等検討専門部会

25日 議会運営委員会

〔2月〕

1日 議員説明会／ハラスメント防止研修会／議会広報検討専門部会

9日 議会運営委員会／会派代表者会議

15日 議会広報委員会

22日 議会運営委員会

27日 民生常任委員会

28日 教育経済常任委員会

29日 建設水道常任委員会／議会広報検討専門部会

〔3月〕

1日 総務常任委員会

4日 予算審査常任委員会

5日 予算審査常任委員会

14日 議会運営委員会／会派代表者会議／小山駅周辺都市整備対策特別委員会

〔4月〕

11日 議会広報委員会／会派代表者会議

# 委員会審査から

議案は、本会議で議決される前に、原則として各委員会で慎重な審査を経ています。委員会審査の中から、主な質疑を紹介します。

## 総務



### ▼小山市職員定数条例の一部改正について

**問** 条例改正の内容と、消防職員が増員となった場合の配属先について伺う。

**答** 改正内容については、令和11年度までを見通して消防職員の定数を引き上げるものです。現在、消防職員は不足していませんが、救急業務が増加の傾向にあるため、今後職員が増員となった際には消防署や分署への配属を考えています。

## 総務（陳情）

### ▼政党機関紙の庁舎内勧誘行為の実態調査を求める陳情

**意見** 正しい結論を出すためには、執行部の意見も聞きながら情報を精査し、他市の状況なども加味して考える必要があると思うため、継続審査としたい。

**意見** 議会が執行部に働きかけ、調査を行うよう求める趣旨の陳情だが、判断する前に執行部の現状を把握する必要があると考えるため、継続審査としたい。

## 民生



### ▼令和6年度小山市国民健康保険特別会計予算

**問** 国民健康保険税の課税限度額が引き上げられる一方、税率税額が減となることから保険税の減収が見込まれるが、その詳細は。

**答** 歳入の見込みは、令和5年に試算したところ、課税限度額の引き上げによる歳入増は約600万円で、税率税額の減による歳入減は約9000万円でした。減税の影響の方が大きいことから、新しい所得のデータに基づき算出した結果、歳入の国民健康保険税が令和5年度と比べ7670万円の減額になると見込んでいます。

### ▼令和6年度小山市介護保険特別会計予算

**問** 介護保険料の引き下げにより、保険料の減収が見込まれる。介護保険給付基金から特別会計へ繰り入れを行うとのことだが、その詳細は。

**答** 介護保険料は介護保険給付基金を13億円切り崩す見込みで設定しました。基金から特別会計への繰り入れについては、各年度の歳入歳出を見ながら行うものであり、令和6年度予算においては基金から1億539万6000円の繰り入れを行います。

### ▼小山市子ども・子育て会議条例の一部改正について

**問** 今回の改正により、小山市子ども・子育て会議の委員に医療関係者が加わるが、詳細は。

**答** 医師会や歯科医師会、地域助産師等との連携を検討しています。

## 視察来訪

[1月]

16日 愛知県豊川市議会  
11名＝議会改革推進協議会の答申及び小山市議会災害対応計画

24日 愛知県岡崎市議会  
9名＝ウォークブルなまちづくり（小山駅周辺のまちづくり）

[2月]

2日 沖縄県議会  
10名＝小山市コミュニティバス「おーバス」利用促進プロジェクト



## 議場見学

[3月]

13日 桑地区思桜会喜沢北  
部はつらつ会  
18名

[4月]

3日 小山市駅南児童センター  
10名

## ▼建設工事請負契約の一部変更について

問 大谷地区中心施設の外構工事の工期が延長となるが、施設の開設や運営に影響はないのか。

答 工期の延長は、施設の開設や運営に影響がない範囲で行います。

## 民生（陳情）

### ▼新型コロナワクチンの副反応報告の件数 予防接種健康被害救済制度の周知徹底、申請、認定件数の公表を求める陳情

意見 陳情者の気持ちは察するが、公表を求めているデータの根拠や、県が公表していない件数を市が公表することには疑問がある。また、予防接種健康被害救済制度の周知については、小山市は必要な措置を講じていると思われ、申請認定件数の公表については、所管である厚生労働省よりも積極的に市が公表することについては慎重に検討すべきなので、本陳情は不採択としたい。

意見 宇都宮市が新型コロナワクチンの副反応報告の件数を公表しているが、ワクチン接種との因果関係は不明と記載されている。公表しても正確なものにはならないと思われるため、本陳情は不採択としたい。

## 教育経済



### ▼小山市工業振興条例の一部改正について

問 令和6年4月1日施行の工業振興奨励金と土地取得助成金の改正内容、交付の要件および今後の誘致への影響は。

答 工業振興奨励金については固定資産税相当額を交付する期間を5年から3年に改めるものです。また、土地取得助成金は、助成割合を土地取得価格の15パーセントから10パーセントに改めるものです。どちらも用地取得日から5年以内に操業開始することが交付要件となっています。また、今回の改正による今後の誘致への影響はないと考えています。

### ▼小山市立生涯学習センター条例の一部改正について

問 ギャラリーの半面使用料を新たに設定した理由は。また、ギャラリーは出入口が1カ所しか

ないが、半面ずつ同時に使用できるのか。

答 ギャラリーを自主的に半面利用している団体から、半面利用の使用料を設けてほしいとの要望がありました。今後は、利用者間で合意ができれば、半面ずつ別の利用者が同時に使用することも可能です。



小山市立生涯学習センター（ロブレ6階）

## 建設水道



### ▼令和6年度小山市水道事業会計予算

問 水道加入金はどのように設定しているのか。

答 水道加入金は、給水管の口径が13ミリメートルで税別5万5000円、一般家庭でよく使用されている20ミリメートルで税別13万7000円等、給水管の口径に応じて設定しています。

### ▼令和6年度小山市下水道事業会計予算

問 大行寺排水区雨水ポンプ場・調整池新設工事の進捗は。

答 令和3年度から雨水管の管渠整備<sup>かんきよ</sup>を行い、令和5年度に690.5メートルの管渠の敷設が完了しました。また、令和5年度から7年度にかけて、排水ポンプ場の整備を実施しています。さらに、令和6年度と7年度の2年間で、雨水調整池の整備も予定しています。

## 予算審査



### ▼令和5年度小山市一般会計補正予算（第7号）

問 小山市共通商品券発行事業の内容は。

答 詳細は令和6年3月下旬開催の実行委員会で決定しますが、本事業は発行総額4億8000万円の内プレミアム部分8000万円で、事務費が5000万



円となり、実施期間は令和6年8月から令和7年1月までを想定しています。デジタル商品券の発行割合については、令和5年度は7割程度の売れ行きだったことを踏まえて、実行委員会で協議していきます。

### ▼令和6年度小山市一般会計予算

**問** 間々田地区新設保育所整備において、設計意図伝達業務を実施する理由は。

**答** 設計意図伝達業務は、設計者が工事施工段階において、設計図の内容や意図を具体的に工事施工者に伝達の上、質疑応答をし、設計意図に沿った材料や機器の選定等の助言を行うものです。今回、間々田地区の新設保育所において、カーボンニュートラル等の促進のため木造での建築を考えており、大規模な建築物で特殊な部分もあることから、設計意図伝達業務を行います。

**問** 小山評定ふるさと応援基金繰入金の使途について、どのような方法で市民や寄付者に周知するのか。

**答** 広報おやま4月号で令和6年度当初予算の概要と併せて周知するとともに、ホームページにも掲載する予定です。

**問** 带状疱疹予防接種の助成対象者、助成額、助成内容および助成人数の見込みは。

**答** 助成対象者は、接種日に小山市に住民登録があり、満50歳以上で、带状疱疹予防接種の助成を受けたことがない方です。带状疱疹ワクチンは1回接種の生ワクチンと2回接種の不活化ワクチンの2種類があり、助成額は、生ワクチンが4000円、不活化ワクチンが1回1万円の2回分で2万円となり、どちらか一方を助成します。令和6年度の助成人数は、周辺の先進自治体の統計を参考に約2700人と見込んでいます。

**問** 小山駅東口駅前広場再整備事業のスケジュールは。

**答** 令和5年度に、小山駅東口駅前広場交通動線改善検討業務の中で、小山駅東口駅前広場における歩行者と自動車の分離方式について検討した結果、ペDESTリアンデッキの整備を行うとの結論になりました。令和6年度は予備設計を進め、最短で令和9年度までに整備する予定です。

**問** 見守り・支え合い推進事業の内容は。

**答** 地域の日常的な支え合いの体制作りを推進するために、地域における見守り・支え合い活動を実施する自治会に対して、初年度は5万円、翌年度以降は3万円を上限として必要な経費の一部を補助する事業です。

## 請願・陳情のしかた

市議会に対しての要望や意見を文書で提出することができます。

紹介議員のあるものを請願、ないものを陳情と呼んでいます。取り扱いに違いはありません。採択となった請願・陳情については、関係機関に送付します。

当市議会では、年4回の定例会（2・6・9・12月）が開催されており、原則として、開会の7日前までに提出されたものを審議しますので、早い時期での提出をお願いいたします。

詳しくは議会事務局までお問い合わせください。（☎0285-22-9463）

### 『請願・陳情の提出書式例』

- ◎あて先（小山市議会議長あて）、提出日、件名、趣旨、理由を記入してください。
- ◎住所、電話番号を記入し、必ず署名または記名押印をしてください。署名の場合、押印は必要ありません。
- ◎請願・陳情者が多数の場合は、代表者を決めてください。
- ◎請願の場合は、紹介議員の署名または記名押印が必要となります。
- ◎用紙のサイズは、A4版で提出ください。

請願書（陳情書） 令和 年 月 日 小山市議会議長 あて	(件名) _____ (趣旨) _____ (理由) _____ _____ _____
請願者（陳情者） 住所 TEL 氏名 ㊦ 他 名 紹介議員 氏名 ㊦	

# 市政を問う

## 2月定例会 市政一般質問



各議員の顔写真の下の二次元コードをスマートフォン等で読み取ると、質問の動画をご覧いただけます。

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。



※イラストの二次元コードはイメージです。

## 会派代表質問（発言順に掲載）

### 自民未来塾



福田 洋一  
議員

福田 幸平  
関 良平  
小川 亘  
篠崎 佳之  
高橋 栄  
廣瀬 武蔵



動画は  
こちら

**問** 土地改良事業の計画的な実施について、小山市の50アール以上の整備率は32パーセントであり、圃場の再整備が必要である。市の考えを問う。

**産業観光部長** 再整備が必要な狭小区画の圃場、および未整備の圃場については、作業効率のよい大区画化の整備が必要となります。畦畔除去や圃場整備等の事業化に向けた取り組みについて、地元の意向を受け計画的に進めていきます。

**問** 物流2024年問題について、小山市において現在整備が進められている工業団地に物流業を誘致してはどうか。

**産業観光部長** 物流2024年問題については、2024年4月からトラックドライバーの時間外労働時間が制限されることにより、物流の停滞、ドライバーの収入減少等、さまざまな問題の発生が懸念されています。その対策の一つである、物流拠点の集約には、設備費・人件費の削減、配送効率の向上、在庫管理の効率化といったメリットがあります。なお、物流拠点の集約による配送効率の向上については、交通利便性の高い場所に集約することが重要であり、新4号国道沿線に完成したテクノパーク小山南部においては、複数の企業が交通利便性を活かし、物流拠点の集約を計画しています。現在、新4号国道沿線においても、(仮称)小山第四工業団地第二工区の開発が進められており、物流業も含めた幅広い業種の誘致を図っていきます。

質問事項 ①令和6年度当初予算 ②農業行政 ③工業団地 ④まちづくり

## 本会議は インターネットで ご覧になれます。



市議会本会議のインターネット中継・録画配信をおこなっています。ぜひご活用ください。

(小山市議会ホームページからリンクしています)  
<https://www.oyama-city.stream.jfit.co.jp/>

## 議会だより 表紙写真募集



- あなたも「議会だより」に写真を投稿してみませんか。
- 小山市内で撮影された写真、または小山市の魅力が伝わる写真を随時募集しています。
- 議会だよりは1月・2月・5月・8月・11月に発行しています。あて先/小山市中央町1丁目1番1号 小山市議会事務局
- 詳しくは議会ホームページまたは議会事務局(☎22-9463)までお気軽に!



## 市 政 会



細野 大樹  
議員

植村 一  
小林 英恵  
橋本 守行  
嶋田 積男  
渡辺 一男



動画は  
こちら

**問** 令和5年の空き家法改正で導入された管理不全空家等への指導や勧告等について、今後の市の対応を伺いたい。

**都市整備部長** 屋根や壁の一部が破損しているなど特定空家等に至らない管理不全な空き家等を管理不全空家等と認定し、所有者等に指導・勧告等ができるようになりました。一方で、管理不全空家等は、基準が不明確なため、小山市での認定はありません。現在、管理が行き届いていない空き家等の所有者に対して指導をしていますが、これらの空き家等が法律上の管理不全空家等に該当するかは不明確です。今後は国のガイドラインに基づき、認定基準について県や他市の状況を調査し、管理不全空家等の基準を明確にすることで、制度活用に向けた検討を行っていきます。また、必要に応じて法改正に伴う関係条例の見直しも、行いたいと考えています。

**問** 市では指定ごみ袋の導入を検討しているが、それ以外の可燃ごみ削減の取り組みについて伺いたい。

**市民生活部長** 家庭ごみについては、生ごみ処理機の普及を図るため設置する際の補助率および補助額の増額を行うことにより、乾燥処理や堆肥化を推進し生ごみ排出量の削減を進めていきます。事業系のごみについては、新たに生ごみ処理機器の設置に対する補助制度を設け、生ごみ排出量の削減を図ります。なお、生ごみ処理機器の設置が困難な事業者については、リサイクル事業所を活用し焼却処分量の削減に取り組んでもらうよう、処理費用に対する補助制度を創設します。

質問事項 ①令和6年度予算 ②行政組織機構の再編 ③多文化共生社会推進 ④空き家対策  
⑤アウトティング禁止条例の制定

## 市民派21



山野井 孝  
議員

大内 晃子  
石川 敦子  
直井 一博



動画は  
こちら

**問** 市長就任時に感じた多くの課題解決に熱心に取り組む中、2期目の出馬表明をされた浅野市長の決意について伺いたい。

**市長** 私は市長就任後、これまで十分予算が確保されずに、さまざまな支障が生じていた学校施設や道路の補修をはじめ、公園や文化施設の維持管理や整備などに重点的に予算を配分してきました。しかし、放置された期間が長かったのか、十分なレベルに達しておらず、インフラの正常化へ向け早急に目途をつけていかなければなりません。また、これから30年のまちづくりは若い世代が中心とならなければなりません。そのための基礎を作り上げてバトンを渡さなければなりません。熟考を重ねた結果、これらのことを成し遂げるために、2期目を目指して令和6年7月の小山市長選に立候補することを決意しました。市民が主役の小山市政の実現をモットーに初心を忘れることなく、使命を果たすべく2期目も務めさせていただきたいと思えます。

**問** 各種申請手続きにおいて、申請書類を提出するだけで、本庁舎に行かず出張所で申請手続き可能なものを検討できないか。

**市民生活部長** 市では数多くの手続きを行っており、専門的な説明を要するものや、審査が必要となる場合などさまざまなケースがあることから、出張所で取り扱える手続きには限りがあります。しかし、比較的軽微な手続きについては、市民の利便性向上のため、必要に応じ担当課からの依頼を受け、申請書類を預かる対応をしています。

質問事項 ①市長の政治姿勢 ②令和6年度一般会計予算 ③公共施設 ④福祉行政 ⑤市民生活行政  
⑥教育行政

## おやま創生会



森田 晃吉  
議員

刈部 勉  
土方 美代  
永田健一郎



動画は  
こちら

**問** 大行寺排水区の調整池周辺整備について、散策路やベンチ、遊具等の設置はできないか。

**建設水道部長** 調整池は大行寺排水区の浸水防除を目的とした下水道施設であり、その目的から、公共下水道事業による公園施設の整備は難しいと思われます。しかし、国の通達により、下水道施設に対しても必要な範囲内であれば環境に配慮した施設の整備が認められています。調整池の管理用道路を散策路として開放することや、散策路に休憩施設として健康機能を有するベンチを設置すること、修景施設として植栽帯等を設置することを検討していきます。

**問** 除草作業について、特に個人の営農にかかる除草に対する市の補助はないか。

**産業観光部長** 圃場周辺の除草については、多面的機能支払交付金を活用した組織での地域の共同活動によって、水路や農道ののり面の除草作業を行ってきました。しかし、近年は農村部の過疎化や高齢化により共同活動の参加者が減少し、大きな負担となっているため、非農家や集落外農家の参画等による新たな体制づくりを検討するとともに、活動組織内に草刈り隊を設け、高機能草刈り機を導入して作業の省力化を図る等の取り組みが始まりました。個人の営農の範囲とされる道路や水路沿い以外の畦畔の除草については、多面的機能支払交付金の対象とはなりません。病害虫の発生防止や、良好な景観を保持していく上で重要であると考えられます。今後の農業者への支援については、関係機関等と連携し、先進事例を調査研究していきます。

質問事項 ①商業観光事業 ②ゴミ収集 ③水害対策 ④農業対策 ⑤市町村合併

## 公明党議員会



佐藤 忠博  
議員

荒川美代子  
大平 拓史



動画は  
こちら

**問** 入所や入園をしていない子どもを対象に、家庭訪問を通じて児童虐待などの早期発見・対応を促進するため、無園児などを全戸訪問すべきでは。

**保健福祉部長** 未就園児等の全戸訪問は行っていませんが、さまざまな事情により児童を保育園等に入園させない家庭は、育児の悩みを抱えやすいなど、児童虐待のリスクが懸念されます。そのため市では、乳幼児健診で把握した支援が必要な家庭を、家庭相談員による相談等につなげています。乳幼児健診未受診の家庭については、育児家庭訪問員や保健師等が全戸訪問して助言等を行っており、入園について相談を受けた際は、手続きの支援等を行っています。また、2歳以上で幼児施設を利用していない児童の保護者には、毎年幼稚園等の資料を郵送し、入園の案内を行っています。今後、全戸訪問は児童虐待の早期発見・対応にもつながることから、導入について調査研究していきます。

**問** 社会の変化に対応し、保護者が就労していなくても子どもが保育所などを利用できる『こども誰でも通園制度』を導入すべきでは。

**保健福祉部長** 生後6か月から3歳未満の子どもがいる全ての家庭を対象に、月10時間を上限とし、就労要件を問わず時間単位で利用できる、こども誰でも通園制度（仮称）を国が創設することから、各地で試行的事業が開始されています。しかし、小山市では保育士等が不足していることなどから、試行的事業は行っていません。今後は全ての子どもの良質な成育環境を整備するため、本格的な事業開始に向け検討します。

質問事項 ①総合政策行政 ②防災対策 ③保健福祉行政 ④食品ロス削減への住民運動の更なる推進

## 個人質問 (発言順に掲載)



福田 幸平  
議員



動画は  
こちら

**問** 国が学校司書の配置に1215億円の予算措置をしているが、市ではどの部分に、この予算を使っているのか。

**教育部長** 第6次学校図書館図書整備等5か年計画に基づいた地方財政措置では、地方交付税の積算基礎は、学校司書の報酬と示されています。しかし、地方交付税は市全体で計算されており、明確に学校司書配置分として交付されていないため、各項目の予算措置は把握していません。学校図書館司書が、専門性を持って学校図書館運営の充実を図ることの必要性も認識しているため、今後も学校図書館司書の適切な配置について、より良い方法を模索していきます。

質問事項 ①行政改革 ②危機管理 ③教育支援



荒川 美代子  
議員



動画は  
こちら

**問** 間々田小学校では、かねてより遠距離通学が課題であったが、今後の公共交通利用計画は。

**教育部長** バスでの通学を体験するために、PTAや教職員の協力のもと、児童がおーバスでの試乗登校を行い、安全性を確認したところでした。試乗によりバス通学を希望する児童がいる一方、慣れない道を歩き、バス停でバスを待つことに不安があるなどの理由で徒歩通学を選択する児童もいます。バスでの通学を希望する児童は、令和6年2月26日からバス通学を始める予定です。また、徒歩通学を希望する児童は、現在の1年生から5年生で新たに登校班の編成を行い、令和6年度に向けて登校の練習を始める予定です。

質問事項 ①保健福祉行政 ②教育行政



高橋 栄  
議員



動画は  
こちら

**問** おーバスを補完するかたちで実施している「タクシー料金サービス実証実験」の本格事業化への取り組みおよび課題について伺う。

**都市整備部長** 令和6年度から、おーバス利用者に対して補助の上限を2000円とするタクシー料金半額割引サービスの本格運用を予定しています。課題は、モバイル定期券やモバイル回数券の購入が割引の条件となることから、これらを持たない利用者には購入してもらう必要があることです。このため、モバイル定期券の範囲をデマンドバスまで拡大することで、利用者のモバイル定期券購入促進につなげていきます。

※デマンドバス…おーバス的一种。利用者の予約によりエリア内を運行する予約制のバス。

質問事項 ①公共交通政策 ②ゼロカーボンシティ&ネイチャーポジティブに向けた取り組み ③地域活性化策



大平 拓史  
議員



動画は  
こちら

**問** 国が取り組んでいる「不登校児童生徒が学びたいと思った時に学べる環境の整備」について、小山市の現状と課題は。

**教育長** 登校意欲はあるが教室へ行くことは難しい児童生徒等が安心して過ごせる居場所として、校内教育支援センターを小学校5校と中学校7校に設置していますが、人員の配置が難しく、設置できない学校もあります。また、不登校児童生徒の居場所として、その保護者同士をつなぐ場でもある小山市教育支援センターを設置しており、在籍校と連携し学習の成果を評価する取り組みも行っていますが、情報発信やカウンセラーを配置できないことが課題です。そのほか、タブレット端末等の活用により、児童生徒は学びたい時に自分が求める学びにアクセスできる環境が整っています。

質問事項 ①公民連携 ②不登校対策 (COCOLOプラン)



平野 正敏  
議員



動画は  
こちら

**問** JR水戸線土塔踏切の立体交差計画について、現時点での整備時期や内容について伺う。

**都市整備部長** 土塔踏切の立体交差整備のための用地は、JR水戸線の南北両側ともに確保されていますが、南側の用地については、小山東部第一土地区画整理事業の完了後に土地区画整理組合から市へ移管される予定のため、用地の面では立体交差を整備できる状況ではありません。今後の整備予定については、現在、国道50号以南で整備を進めている城東線の整備完了後の整備候補路線の1つとして検討しますが、他にも未整備の都市計画道路があるため、交通需要や整備効果等を検証し、優先順位を決めていきます。

質問事項 ①都市整備行政 ②国民健康保険



片山 照美  
議員



動画は  
こちら

**問** 地域の高齢化に伴い、高齢者のごみ出し支援が困難となってきた。市の今後の対応は。

**保健福祉部長** 介護保険を利用していない高齢者のごみ出し支援については、地域での支え合い体制づくりの推進を目的に、実施自治会を対象に経費の一部を助成している、小山市見守り・支え合い推進事業による支援、および軽度生活援助事業を活用した支援があります。なお軽度生活援助事業においては、担い手の高齢化もあり、早朝の対応が困難であるという課題があります。今後は、引き続き多くの自治会で、見守り・支え合い活動に取り組んでもらえるよう周知するとともに、軽度生活援助事業の有効な運用についても検討します。

質問事項 ①地域支援 ②生活保護制度



大内 晃子  
議員



動画は  
こちら

**問** 不登校に悩む保護者への、居場所マップのデータでの情報提供について伺う。

**教育長** とちぎ多様な学び場居場所マップは、令和4年度と令和5年度の2回、市内各学校に配布し、不登校児童生徒やその保護者のニーズに応じて、学校以外の場についての情報提供に活用するよう依頼しました。また、不登校の相談に来た方も持ち帰れるよう、学校教育課の窓口や小山市教育支援センター、小山市青少年相談室にも設置しています。居場所マップを保護者にデータで情報提供することについては、準備が整い次第、市内各学校を通じて案内を保護者へ通知します。

質問事項 ①子育て支援と環境保全 ②農業振興政策 ③教育行政 ④まちづくり



石川 敦子  
議員



動画は  
こちら

**問** 走行中に止まってしまうほど老朽化しているおバス車両に安全も安心もない。車両の現状について伺いたい。

**都市整備部長** おバスの車両は予備車を含めて20台あり、その内17台が10年を経過しており、故障が頻繁に発生しています。また、走行距離は、20台中12台が50万キロメートルを超えています。今後、公共交通政策をさらに促進していくためには、基盤となる車両の健全性を保つことが最低条件になります。そのためバス車両の老朽化対策については、事業者と協力しながら計画的に進めるとともに、国の補助金および国県の制度を活用し、車両の購入やリースを進めていきます。

質問事項 ①環境行政 ②水道行政 ③カーボンニュートラル ④教育行政 ⑤公共交通



永田 健一郎  
議員



動画は  
こちら

**問** 農作物包装フィルムにJAおやまや市ホームページの二次元コードを表示すれば、販路拡大や誘客につながると思うが、市の考えは。

**産業観光部長** 農産物の包装フィルム等を活用し、市内農産物に関する情報を提供することは、PR方法の1つとして有効と考えます。現行の包装フィルムは、JAおやま等が生産者からの注文を取りまとめ一括購入しており、一定の規格があります。また、JAおやま管内には下野市や野木町も含まれます。包装フィルムの活用について、生産者や関係機関と、費用対効果を含め情報共有をしながら調査研究していきます。

質問事項 ①移送サービスおよび福祉タクシー助成 ②幼児教育・保育 ③不登校・いじめ緊急対策パッケージへの対応 ④農産物の販売促進 ⑤おーパスの利便性向上



直井 一博  
議員



動画は  
こちら

**問** 期日前投票所を大型商業施設内に設置することについて、考えられる課題と検討状況を伺いたい。

**選挙管理委員会書記長** 大型商業施設に期日前投票所を設置する場合は、投票システム導入費等の初期費用と、人件費や施設使用料等のランニングコストを考慮する必要のあることや、急な選挙への対応ができるか等の課題があります。現在まで小山東出張所や小山市民交流センターにて期日前投票の開催日数を増やすなど拡充を図ってきたところですが、今後は費用対効果や、人的負担効果、既存の市内12か所の期日前投票所の統廃合等について慎重に検討していきます。

質問事項 ①保育行政 ②選挙制度



廣瀬 武蔵  
議員



動画は  
こちら

**問** 学童保育について、定員となってしまう、入所を断られる事案が発生した際、小学校の空き教室や特別教室を活用できないか。

**保健福祉部長** 児童が通学している小学校の校舎内で学童保育を実施することには、通所の面で安心安全であることや、新たに施設を整備するより低コストで実施できるというメリットがあります。一方、校舎内で活用できる教室にも限りがあるため、計画的な学童保育施設の整備も必要であると考えています。学校校舎内において、学童保育のみならず、安心して児童が放課後を過ごすことができる居場所づくりについても検討していきます。

質問事項 ①小山市共通商品券 ②学童保育 ③放置自転車 ④農業振興事業



鶴見 貴弘  
議員



動画は  
こちら

**問** 道路工事の進捗状況が市民に明確になるように、工事の優先順位の基準を設けるべきだと考えるが、市の考えを伺う。

**建設水道部長** 道路拡幅等は「自治会」事業の考え方で、比較的住宅に接している生活道路を総合的に判断し整備していますが、明確な優先順位の基準はありません。緊急性や安全性などの観点で事業を点数化し、高得点のものから整備を進める他市の仕組みを参考に、評価基準の案を作成し、仮評価を試みています。しかし、評価する時点で全ての未着手路線を対象としており、評価の低い要望は据え置かれたり、地域間で不平等が生じたりする懸念もあります。自治会などに説明し理解を得ながら、評価基準を決定していきます。

質問事項 ①生活保護 ②市周辺地域のインフラの整備

## 能登半島地震被災地に対する義援金を寄託

2月26日、能登半島地震の被災地支援のため、小山市議会として義援金28万円を北信越市議会議長会へ寄託しました。

被災された皆さまに心からお見舞い申し上げますとともに、被災地の1日も早い復興をお祈り申し上げます。

## 議員研修会を開催

2月1日、パワハラ・セクハラ等の発生防止を目的に研修会を開催しました。

### 研修内容

- ◎ハラスメントとは
- ◎ハラスメントの類型について
- ◎動画視聴によるハラスメントの事例について

## 次回定例会の予定

6月 6日 (木)	本会議 (開会・議案上程)
6月10日 (月)	本会議 (一般質問)
6月11日 (火)	本会議 (一般質問)
6月12日 (水)	本会議 (一般質問)
6月13日 (木)	本会議 (一般質問・付託)
6月17日 (月)	委員会
6月18日 (火)	委員会
6月19日 (水)	委員会
6月20日 (木)	委員会
6月21日 (金)	委員会
6月28日 (金)	本会議 (採決・閉会)

※正式な日程は、後日開催する議会運営委員会にて決定後、小山市議会ホームページでお知らせします。



### 令和6年第2回定例会の傍聴者数

2月定例会の傍聴者数は、60人でした。

2月15日 = 1人・ 19日 = 12人  
20日 = 10人・ 21日 = 21人  
22日 = 16人・ 3月14日 = 0人



## 委員会の行政視察



視察報告書はこちら

### 議会運営委員会



1月16日 (火) ~ 18日 (木)

神奈川県横須賀市【横須賀市議会実行計画】、岐阜県可児市【議会基本条例の検証】、愛知県知立市【議会改革】について行政視察を行いました。

### 議会広報委員会



1月29日 (月) ~ 1月30日 (火)

愛知県瀬戸市【瀬戸市議会だよりの編集・発行およびSNSを利用した議会広報の取り組み】、愛知県東浦町【議会だより「ひがしうら」の編集・発行】について行政視察を行いました。

## 編集後記

本号から、小山市議会だよりは広報おやまと同様に右開きから左開きに変更となります。これまで右開きに親しんでこられた市民の皆さまにおかれましては、何卒ご了解くださいますようお願い申し上げます。また本年度は私が広報委員長として、市議会だよりについて表紙や構成等についても市民の皆さまに分かりやすく、親しまれるように改革の議論を進めていく予定です。市議会議員をしていると、政治と市民との間に懸隔があることを常々感じます。その差をどのように埋めていくか、市議会で行われている議論を市民の皆さまにどのようにお伝えしていくか、これを広報委員会の委員一同は常に考えて議論をしています。市民の皆さまから肯定的なご意見をいただけますよう、これからも議会広報の改革・編纂に努めてまいりますので、どうか温かい目で見守りくださいますようお願い申し上げます。(細野)